

問8 WTOに関する記述として、最も適当でないものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。 39

- ① WTOは特定商品の輸入が急増した場合、緊急避難的措置として、一定の要件のもとでセーフガード（関税や輸入数量制限）を行うことを認めている。
- ② WTOは1995年に76カ国・地域をもって発足し、閣僚会議とその部会が貿易制限撤廃を協議する場となっている。
- ③ 競争が激化する国際経済において、公正で秩序ある自由貿易体制を打ち立てることが重要な課題である。WTOは自由貿易を拡大するための新たなラウンドとしてドーハ・ラウンドを立ち上げた。
- ④ ドーハ・ラウンドでは、加盟国が拡大して先進国と発展途上国や先進国間の利害が対立し、2012年に交渉の休止が宣言された。
- ⑤ WTOは特定の国に与えた最も有利な貿易条件をその他の加盟国にも与えなければならないという最恵国待遇の原則を採用している。

問9 FTA（自由貿易協定）・EPA（経済連携協定）に関する記述として、最も適当でないものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。 40

- ① 多角的貿易交渉が停滞するなか、WTOにおける全世界的な合意を待たず、利害が一致して合意しやすい国と国、国と地域との間でFTAやEPAを締結する動きが進んでいる。
- ② 現在では世界で300を超える協定が結ばれており、成果をあげているものも多いが、協定を結んでいない国や地域との貿易等で貿易や経済協力が停滞するおそれもあると指摘されている。
- ③ 日本も多くの国や地域とEPAを締結し、これにより貿易量を増大させ、外国人看護士の受け入れを認めるなど、モノや人の活発な交流が進められている。
- ④ 2018年には環太平洋経済連携協定（TPP）が調印され、さらに東アジア地域包括的経済連携（RCEP）など、ほかの国や地域とも交渉が進められた。
- ⑤ FTAとは、貿易障壁の撤廃に加え、知的財産権や労働力移動など、より広い分野での経済協力をめざす協定である。

■ 数学 ■

(60 分)

選択肢の中から正しいものを1つ選びなさい。ただし、分数はすべて既約分数（それ以上約分できない分数）とする。

I (1) $2a - 1 + \frac{8}{a+1}$ は、 $a = \boxed{1}$ のとき最小値 $\boxed{2}$ をとる。ただし、 $a > 0$ とする。

(2) $\triangle OAB$ に対して、 $\overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}$ とする。実数 s, t が $s \geq 0, t \geq 0, 5s + 2t \leq 3$ を満たしながら変化するとき、点 P の動く範囲の面積を S とする。

ここで、 $\triangle OAB$ の面積を S_0 とすると、 $\frac{S}{S_0} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{4}}$ である。

(3) $0 < \theta < \pi$, $\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{6} - \sqrt{2}}$ のとき、 $\sin \theta = \frac{\boxed{5}}{\boxed{7}}$, $\sin 2\theta = \frac{\boxed{8}}{\boxed{9}}$ である。

1 ~ 4 の選択肢

- (1) 1 (2) 2 (3) 3 (4) 4 (5) 5
(6) 6 (7) 7 (8) 8 (9) 9 (10) 10

5 ~ 9 の選択肢

- (1) 1 (2) 2 (3) 3 (4) 4 (5) 5
(6) $\sqrt{2}$ (7) $\sqrt{3}$ (8) $\sqrt{5}$ (9) $\sqrt{6}$ (10) $\sqrt{10}$

II 関数 $f(x)$, $g(x)$ は多項式で表される関数で、条件

$$f(2) = -1, \quad g(-1) = 1, \quad \frac{d}{dx}\{f(x) - g(x)\} = -4(x+2), \quad \frac{d}{dx}\{-2f(x) + g(x)\} = 11$$

を満たすとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) $f(x) = \boxed{10}x^2 - \boxed{11}x - \boxed{12}$, $g(x) = \boxed{13}x^2 + \boxed{14}x + \boxed{15}$ である。

(2) 座標平面において、曲線 $y=f(x)$ と曲線 $y=g(x)$ で囲まれた図形の面積は $\boxed{16}\sqrt{\boxed{17}}$ である。

選択肢

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 5
⑥ 6 ⑦ 7 ⑧ 8 ⑨ 9 ⑩ 10

III 箱の中に白玉 3 個、赤玉 2 個、青玉 1 個が入っている。この箱から無作為に玉を 1 個ずつ取り出し、同じ色の玉を 2 回続けて取り出したとき箱から玉を取り出すことをやめる。ただし、取り出した玉は箱の中へ戻さない。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 取り出した玉の色が 1 色である確率は $\frac{\boxed{18}}{\boxed{19}}$ である。

(2) 取り出した玉の色が 2 色である確率は $\frac{\boxed{20}}{\boxed{21}}$ である。

(3) 取り出した玉が全部で 3 個である確率は $\frac{\boxed{22}}{\boxed{23}}$ である。

(4) 取り出した玉が全部で 4 個である確率は $\frac{\boxed{24}}{\boxed{25}}$ である。

選択肢

- ① 1 ② 3 ③ 4 ④ 9 ⑤ 10
⑥ 13 ⑦ 15 ⑧ 17 ⑨ 20 ⑩ 60

IV 数列 $\{a_n\}$ は、第 10 項が 22、第 39 項が 80 である等差数列とする。また、数列 $\{b_n\}$ は、条件

$$b_n = \frac{1}{a_{2n-1}} - \frac{1}{a_{2n}} \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

によって定められる。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 数列 $\{a_n\}$ の一般項は $a_n = \boxed{26}n + \boxed{27}$ であり、 $\sum_{k=1}^n a_k = n(n + \boxed{28})$ である。

(2) 数列 $\{b_n\}$ の初項は $b_1 = \frac{1}{\boxed{29}}$ 、一般項は $b_n = \frac{1}{\boxed{30}n(\boxed{31}n+1)}$ である。

(3) $\frac{1}{b_n} - \frac{225}{b_1} > 4 \sum_{k=1}^n a_k$ を満たす自然数 n の最小値は $\boxed{32}$ である。

$\boxed{26}$ ~ $\boxed{28}$, $\boxed{30}$, $\boxed{31}$ の選択肢

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 5
⑥ 6 ⑦ 8 ⑧ -2 ⑨ -3 ⑩ -4

$\boxed{29}$, $\boxed{32}$ の選択肢

- ① 4 ② 8 ③ 10 ④ 12 ⑤ 13
⑥ 15 ⑦ 25 ⑧ 27 ⑨ 28 ⑩ 29